



児玉化学工業株式会社

東京都千代田区神田須田町2丁目25番地16
TEL:(050) 3645-0121 FAX: (03) 6262-7751

2022年6月13日

児玉化学工業株式会社

ESG 取組方針の策定に関するお知らせ

当社は、この度、持続可能な社会づくりに貢献すべく、ESG 取組方針を策定しましたのでお知らせいたします。

1. ESG 取組方針







当社は、気候変動などの地球環境問題への配慮や人権の尊重、従業員の健康・労働環境の改善、リスクマネジメントの強化、健全かつ有効なコーポレートガバナンス基盤の構築など ESG 活動に、当社の事業を通じた積極的な取組みをすすめております。







“モノづくり”への飽くなき探究と品質への拘りを持ち社会変化に柔軟に対応することや、SDG's に代表される社会課題の解決に貢献することにより、企業価値の向上を図りながら未来に向けた確実な成長(サステナブル・グロース)を目指すとともに、ステークホルダーの皆様との信頼関係の構築に努めてまいります。

当社が取り組む重要な ESG 課題は、下記のとおりです。





2. 課題・目標および取組事項



<環境>

課題・目標	取組事項	貢献するSDGs
地球資源の有効活用 - 2030年リサイクル材使用率 20% - 2025年不良率削減 20%/年 および工程内不良 1%以下達成 - 2025年工程内リユースの促進 リユース材使用率 5% - 2025年工場内リサイクル率 15%向上 (2022年比)	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル材の活用 ・射出工程内不良低減 ・リサイクル率向上 (社内リサイクル) ・副資材購入量削減 (段ボール/ビニール) 	  
廃棄物の削減 - 2030年度 2020年比で 20%削減 (産業廃棄物量 年 2%削減)	<ul style="list-style-type: none"> ・工場内ゴミ分別の厳格化 ・部署毎の廃棄量のトレース ・産業廃棄物のサーマル活用 	  

<p>GHG 排出量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> - 2030 年度 2020 年比で 20%削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用量の削減 ・工場内節電による省エネルギー対策 ・工場内外照明の LED 化 ・省電力設備への転換（更新時） ・再生可能エネルギー比率向上 ・ソーラー発電の工場への設置 	  
<p>軽量化、環境対応材による製品開発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい価値を生み出す技術投資、研究開発の推進 ・軽量化製品・環境対応材による製品開発の推進 <ul style="list-style-type: none"> - 2025 年度までに環境対応製品の開発 10 件を行う。 <p><環境対応製品候補></p> <ul style="list-style-type: none"> ・モビリティ事業 4 件 ・リビングスペース 2 件 ・アドバンスド 4 件 	<ul style="list-style-type: none"> ・新・複合材成形設備導入、製品開発 ・微発泡成形製品の開発(軽量化) ・物理発泡成形開発(軽量化) ・バイオマスプラスチック加工開発 	 
<p>3つの「づくり」による 安全性、品質保証製品</p> <ul style="list-style-type: none"> - 重大品質事故「0」件 - 流出クレーム 対前年比 年 25%減 	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の品質保証と安全の管理体制を強化 ・品質マネジメントシステムの活用による品質管理 	

<社会>

課題・目標	取組事項	貢献する SDGs
<p>安心・安全な労働環境の整備 (労働安全衛生)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 労働災害 0 件 - 2030 年 有休取得 (完全取得) 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全委員会の開催 設備保守点検年間計画表のチェック ・残業管理制度改革の推進 残業管理の徹底 (部門内) ノー残業デー推進 フレックス制の検討 ・有休取得推進 連続有休取得 バースデー有休 ・ハラスメント防止 防止教育を毎年開催 ・ホットライン開設 	 
<p>差別防止とダイバーシティー推進による 人材の確保、育成、定着</p> <ul style="list-style-type: none"> - 多様な人材の活躍推進 <p>2024 年度 女性管理職比率 20%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・女性管理職の計画的養成 ・人事制度の見直し 定年制度昇給昇格制度の見直し 差別防止とダイバーシティー推進 全社教育計画/階層別セミナーによる評価 ・福利厚生充実 ・社員の処遇における属性によらない機会の平等な提供の推進 	 

<p>従業員等への健康投資の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> メンタルヘルス休業者 0 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリング制度導入 ・特殊健康診断 年 2 回 (交替勤務者・有機溶剤など) ・一般健康診断・生活習慣病 年 1 回 ・ストレスチェック 年 1 回 (メンタルヘルス対策) ・35 歳以上人間ドック受診率向上 (20%) 	 
---	---	---

<ガバナンス>

課題・目標	取組事項	貢献する SDGs
<p>リスクマネジメント・BCP の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切なリスクマネジメントと具体的 BCP 対策の実施 毎年重要なリスクを特定し、重要リスクへの対応を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク洗出しと対策強化 ・リスク分析 ・リスク対策の実施 [課題に対する具体的な対応] 	
<p>コンプライアンス経営の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 重大なコンプライアンス違反発生 0 件 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス教育の実施 ・コンプライアンス委員会の実施 ・内部通報制度の実施 	
<p>健全かつ有効なコーポレートガバナンス基盤の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 2025 年度までに取締役会・監査等委員会の独立性、多様性、透明性、実効性の確保を推進するため、評価制度の導入を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンスコードに準拠した社内体制の整備 ・社内教育による社内体制整備 	